



bjリーグユースカップ Presented by ZAMST

- 正式名称 : bjリーグユースカップ
Presented by ZAMST

- 大会趣旨 : 全国から強豪チームを招聘し、強化試合を通じて個人技術のみならず高校総体へ向けてのチーム力アップを図ると同時に、特別協賛を頂いているZAMST様によるケガの予防講習や、新製品体験イベントを行う枠組みとする。

- 主 催 : 一般社団法人bjリーグアカデミー

- 特別協賛 : 日本シグマックス株式会社

- 日 程 : 2013年4月1日(月)
新宿コズミックセンター 大体育室 2面
保善高等学校 2面
2013年4月2日(火)
新宿区立新宿スポーツセンター 大体育室 2面
保善高等学校 2面

- 会 場 : 保善高等学校
新宿コズミックセンター
新宿スポーツセンター

- そ の 他 : ① 参加チームは、健康管理に十分ご留意の上、ご参加ください。
② 競技中の負傷については、応急処置を行いますが、それ以降の責任は負いかねますので、必ずスポーツ傷害保険に加入してください。
③ 貴重品等は、各自で保管してください。

- 連絡先 : 一般社団法人bjリーグアカデミー
〒105-0013
東京都港区浜松町1-10-11浜松町OSビル2F
TEL:03-5733-2680 FAX:03-5733-2690

1	保善高等学校
2	早稲田大学系属早稲田実業学校高等部
3	東海大菅生高等学校
4	日本大学山形高等学校
5	松商学園高等学校
6	東京学館浦安高等学校
7	東海大学付属相模高等学校
8	九州学院高等学校
9	仙台市立仙台商業高等学校
10	学校法人外語学園松本第一高等学校
11	國學院大學久我山中学高等学校
12	東京都立石神井高等学校



予選リーグ

Aリーグ				
	保善	日大山形	松商学園	順位
保善		●63	○92	2
日大山形	○78		○113	1
松商学園	●74	●76		3

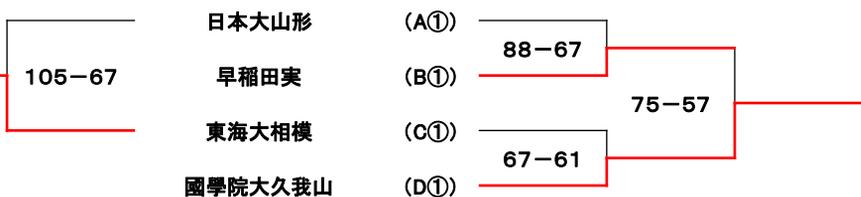
Bリーグ				
	早大早実	九州学院	仙台商業	順位
早大早実		○97	○96	1
九州学院	●73		○74	2
仙台商業	●65	●65		3

Cリーグ				
	東海大菅生	東海大相模	松本第一	順位
東海大菅生		●87	△75	2
東海大相模	○96		○84	1
松本第一	△75	●61		3

Dリーグ				
	國大久我山	東京学館浦安	都石神井	順位
國大久我山		○80	○74	1
東京学館浦安	●64		○79	2
都石神井	●65	●70		3

決勝トーナメント

【1位～4位トーナメント】



【5位～8位トーナメント】



【9位～12位トーナメント】



最終順位	
①	國學院大久我山
②	早稲田実
③	東海大付相模
④	日本大山形
⑤	九州学院
	東海大菅生
⑦	保善
⑧	東京学館浦安
⑨	仙台商
⑩	松本第一
⑪	都石神井
⑫	松商学園

■プレゼンター

bjリーグアカデミー 山根 謙二
日本シグマックス株式会社 佐々木 様

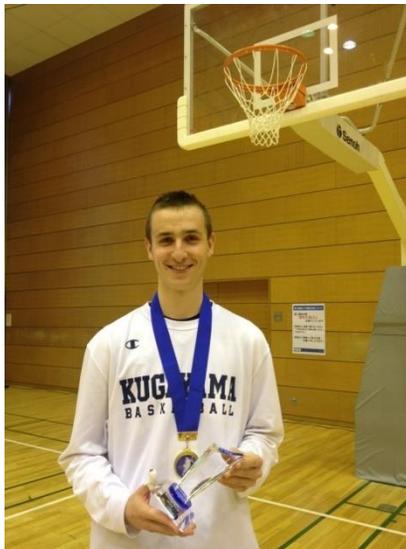
優勝・準優勝・3位 賞状・カップ・副賞 授与



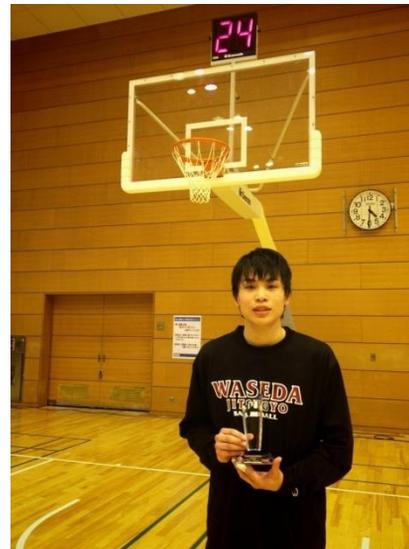
MVP・MIP クリスタル授与



【優勝】 國學院久我山高等学校



【MVP受賞】
國學院久我山高等学校
トカチヨフ・サワ選手



【MIP受賞】
早稲田大学系属早稲田実業高等部
後藤 功輝選手

月刊バスケットボール掲載

サポーター体験会を実施!

大会2日間を通して各会場のZAMSTブースでサポーター体験会を実施!
各部位のサポーターやコンディショニング系商品などラインナップを豊富に取り揃えて選手を支援した。
正しいサポーターの選び方やアドバイスで、選手は安心してプレーができる事間違いなし!



5位
熊本から参加した九州学院は、翌々の5位に滑り込んだ

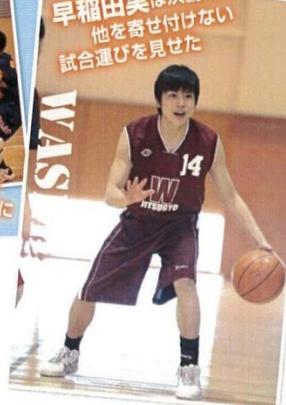


決勝トーナメントでは苦戦を強いられ、日本大山形

3位
2位
早稲田実は決勝以外、他を寄せ付けない試合運びを見せた



東海大付相模は、優勝した久我山に借しも敗戦



bjリーグユースカップ

4月1日、2日に新宿区コスミックセンター(東京)などで「bjリーグユースカップ」が開催され、北は山形、南は熊本まで全12校が集結し、他県チームとの熱戦を繰り広げた。決勝は東京チーム同士の戦いとなったが、國學院大久我山が75-57で圧倒。主力数名を故障で欠けながらも、予選から危ない試合運びを見せて優勝した。同じく東京の早稲田実が2位。



優勝は國學院大久我山!

各都県の
強豪12チームが参加し
切磋琢磨した2日間
4月とはいえず、まだ真夏の中
で繰り広げられたbjリーグユース
カップ。この時は全国各都
道県から、新年度最初の各
高校が集まり、新年度最初の
試合が行われる。この大会は
とくに地対地の熱戦となった。
中でも昨年度の川内インターハ
ム、熊本から合計12チームが参
加し、予選から各都府県対決が目
立ち、白熱した試合が目
白押しだった。
初日は順位決定トーナメントで2
試合。2日間は各チームは計4
試合をこなす。厳しい日程なが
らも好パフォーマンスを披露し
て優勝に輝いた。選手たちは
ケガに対する意識にも変化が見
られた。特に専休も期間中は合宿
や練習試合も多く開催されている
高校を主として、ケガ予防のウェ
ブ、疲労回復はもう一人のメン
タルケアも十分に行っていた。
優勝した久我山は、決勝
の東京対決を制して4戦全勝で
優勝を果たした。
また、ZAMSTブースの下で、ケガ
予防の練習やサポーターの無料買
し出しが催され、選手たちの
ケガに対する意識にも変化が見
られた。特に専休も期間中は合宿
や練習試合も多く開催されている
高校を主として、ケガ予防のウェ
ブ、疲労回復はもう一人のメン
タルケアも十分に行っていた。

ほとんどの試合で快勝し、優勝に輝いた國學院大久我山

“定番ネタ”の基礎知識と予防法について講義がありました
バスケットボールでよく起こる“定番ネタ”について先生の講義を実施。なぜ定番ネタは起こるのかやどうしたら予防できるのか選手たちの疑問を先生のアドバイスで解決!
実践指導も交えた講義で選手も真剣な表情で話を聞いていました。
大会期間中はリハビリテーション科 理学療法士 日本体育大学 佐藤 浩二 先生が講師として、バスケットボール選手としてのケガ予防について、基礎知識を講義していました。



最終順位		1~4位決定戦	
① 國學院大久我山	75-57	日本大山形 (A:0)	89-67
② 早稲田実	75-47	166-47 早稲田実 (B:0)	75-47
③ 東海大付相模	67-41	東海大付相模 (C:0)	87-41
④ 日本大山形	67-41	國學院大久我山 (D:0)	87-41
5~8位決定戦		9~12位決定戦	
⑤ 九州学院	78-68	熊本 (A:0)	78-68
⑥ 東海大菅生	80-80	九州学院 (B:0)	80-80
⑦ 深谷	75-59	東海大菅生 (C:0)	75-59
⑧ 東京学館浦安	75-59	東京学館浦安 (D:0)	75-59
⑨ 仙台	71-41	松山学園 (A:0)	78-64
⑩ 松本第一	71-41	仙台 (B:0)	71-41
⑪ 松本第一 (C:0)	62-41	松本第一 (C:0)	62-41
⑫ 松石神井	62-41	松石神井 (D:0)	62-41

予選リーグ		1日		2日	
山形	83	早稲田実	73	熊本	85
早稲田実	82	早稲田実	73	熊本	85
早稲田実	82	早稲田実	73	熊本	85
早稲田実	82	早稲田実	73	熊本	85

1日		2日	
早稲田実	87	早稲田実	80
早稲田実	87	早稲田実	80
早稲田実	87	早稲田実	80
早稲田実	87	早稲田実	80





※参加チーム数: 全20チーム中18チーム
参加人数 : 約250名



2012-2013大会をサポート頂きありがとうございました。
2013-2014大会も温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。